

多面的機能の増進を図る活動報告

組織名：寺内環境を守る会

○農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化

「数珠くり」

開催日：令和元年7月15日、令和元年7月24日、令和2年2月9日

7月15日、7月24日、2月9日に寺内阿弥陀堂（7月は寺内集会所）において、地域内伝統行事の伝承として「数珠くり」を行いました。3日間を通し、子供からお年寄りまで述べ60名が集まりました。



「数珠くり」は、地域に古くから伝わる「寺内阿弥陀堂」内において女性らが3日間、20の神様にインドのサンスクリット語を交え呪文を唱え、住民の無病息災、家内安全、子孫繁栄、五穀豊穡を祈願するものです。

当地区では、多面的機能支払交付金を活用し、「数珠くり」の開催とそこへの子供たちの参加を促し、世代を超えた住民同士の交流の機会を持続させることにより、地域コミュニティの強化を目指しています。